

プログラム検討：つなぐのブレイクダウン：何が「繋がっていない」のか、「繋がり」をよいものにする工夫とは何か。繋ぐことでDX→時間創出に貢献するのか

分野	テーマ	「つなぐ」関連性
カルテ-部門システム	ワークフロー連携	DXとは「繋ぎ直す」試みである-効果的な「繋ぎ方」を学会は提起できるか？
	複数拠点での合同開発	病院情報システム開発は「学会として解決済み」の課題か？
	オンプレミス-SaaSのつながりについて	持続的な発展を可能とする「オンプレとクラウド」の機能分担とつながり方とは？
診療科単体	平常-BCPのつながりについて	日常診療にも、BCP対策にも「つながる」対策をおいかにして導入していくか？
	ワークフロー連携	例：眼科ワークフロー問題（＝診療科内で診察、診断、加療を行う診療科の難しさ） 例：中止、変更問題（インシデント発生の起点となるイベントが多く、連携が欠落すると問題が生じる）
診療科連携	院内ワークフロー連携の健全化	異なる「病棟運用ルール」、貴院はどうしていますか？
診療科一部門連携	ワークフローを改善させる実装について	望まれる「電子カルテ側機能と、部門システム側機能」の分担は？
外来→入院連携	外来と入院の安全で効率的な遷移に向けて	調整、同報、連絡が重要な外来→入院、入院→退院の「つなぎ」をどうスムーズに、安全に行えるか？
自院→他院連携	紹介状運用を超えて	「紹介状連携」を超える「デジタル的なつなぎ方」とは？
病院→介護連携	つなぐ価値がある連携内容とは何か	「病院発信の情報」だけで十分か？介護施設から「繋いでほしい」情報とは何か？
診療→診療報酬連携	診療ロジックと算定ロジックの狭間で	「診療中心のフローで考えたいのに、診療報酬アラートが邪魔をする」積年の課題はデジタルで改善しうるか？
診療-NDB連携	データ連携？（いくつかあるNDB候補）	「算定に使われるレセプト情報」を、「データ分析が求められる」NDBに「つなぐ」ための巧みな方法は？
標準化-標準化連携	SS-MIX2, SDM, FHIR, OHDSI	さまざまな標準化が提唱されている中で、「つなぐ」メリットとは何か？
データレイク-AI連携	生成系AIの限界と可能性	AIが医療機関に「時間を創るために」つながるためには、医療情報システムや運用はどう準備すればよいか？
医療情報-診療報酬連携	医療情報は診療報酬加算に繋がれるか	私立病院の4割、公立病院の6割が赤字の中で、医療DX基盤となるインフラ整備などに「つなげる」ためには
医療情報-サイバーセキュリティ連携	常時院外接続方針となった医療情報のあり方	「つながった世界」におけるサイバーリスクの増大に備えるためには
病院運営-CISO連携	CISO時代における医療情報学会のありかた	IPAやサイバーセキュリティ業界と医療情報業界の協調作業を「つなぐ」ためには
医療情報-法制度連携	医療者以外に「つながる」データのリスク	将来にわたり安全に運用するために必要な法整備とは
医療情報学の世代連携	将来に貢献する人材育成や学会のあり方	院内電子化全盛期に培われた貴重なノウハウ、増大する知見を、いかにして時代に「つなぐ」か？